



だて こはる
伊達 小春さん

たくさんお世話になった占冠で二十歳の式典を迎えることができうれしく思っています。今まで育ててくれた両親や家族、支えてくれた友達には感謝の気持ちでいっぱいです。これからは大人の一員として、責任を持って日々を過ごしていきたいです。また、周りの大好きな人たちにこれまでもらった分の愛を倍にして返していきたいです！



ふじた ようせい
藤田 遥誠さん

無事に二十歳の式典を迎えることができたのは家族、友人、周りの支えてくださった方々のおかげです。感謝の気持ちを持ち、社会に貢献できる人材となれるように自身の夢に向かって励みます。これからも周りの人と支え合いながら成長していきます。よろしくお願いたします。

みつなが しゅうせい
満永 秀誠さん

二十歳という節目を占冠で迎えることができとてもうれしく思っています。今まで占冠の方々にはたくさんお世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも大人としての自覚を持ち、1日1日を大切に過ごし、占冠に恩返ししていきたいです。ありがとうございました。



もんま ふうや
門間 風弥さん

今まで大きなけがや病気をすることなく、無事に二十歳を迎えることができました。健康に育ててくれた両親にとっても感謝しています。今年は今までとは違った新しい気持ちで、これまでやったことのないいろいろなことに挑戦する1年にしたいと思っています。



祝 二十歳 令和7年占冠村 二十歳を祝うつどい



令 和7年1月11日(土)、二十歳を祝うつどい」が占冠村総合センターで開催され、平成16年4月2日(平)平成17年4月1日生まれの占冠村出身者4人が二十歳の門出を祝いました。
令和4年4月から成年年齢が18歳に引き下げられましたが、占冠村では「成人式」から名称を変えつつも以前と変わらず20歳の方を対象に開催しています。
式典では、田中正治村長から「豊かな自然に恵まれたこの村で育った皆さんは、まさに村の宝。豊かな感性と信念、そして強さを持ってこれからの人生を切り拓いてほしい」と式辞が、児玉眞澄村議会議長からは「いかなる時も挑戦を恐れず、そのあふれる情熱とエネルギーで未来を切り拓き、躍動することを期待する」とお祝いの言葉が贈られました。続いて、伊達小春さんと藤田遥誠さんが誓いの言葉を、満永秀誠さんと門間風弥さんがこれまで支えてくれた方々への謝辞を述べ、二十歳の節目を迎えた4人は大人としての自覚と決意を胸に抱き、それぞれの未来に向かって新たな一歩を踏み出しました。